

当初・変更

工事執行機関 41320 県中建設事務所

入札（見積）執行調書

入札（契約）結果書

※ 上記入札額に、消費税額を加算した額が地方自治法上の申込みに係る価格である。

※ 球磨川工事の「工事名」とあるのは「業務名」と、「工事箇所」とあるのは「業務箇所」と読み替えるものとする。

随意契約理由書

(前文)

今回委託を行おうとする業務は、下記1の工事の積算である。

この業務について下記2により委託しようとするものであるが、当該契約に当たっては、下記3以下に記載の理由のとおり、地方自治法施行令第167条の2第1項第2号に定める「その性質又は目的が競争入札に適しないもの」に該当するとともに、県財務規則施行通達第269条関係1-(3)に定める「契約の内容又は性質上、二人以上の者から見積書を徴することが困難又は不適当であるとき」に該当することから、単独見積りによる随意契約によることとしたい。

記

1 工事概要

(1) 工事名	<u>砂防施設工事(法面)</u>
(2) 路・河川等名	<u>竹貫2号地区</u>
(3) 工事箇所名	<u>石川郡古殿町大字松川字桑原地内</u>

2 委託を行おうとする理由

「うつくしま行財政改革大綱」に基づき、定員削減などの行財政改革を進めている中にあって、土木部の執行体制上、積算業務の一部を外部委託することが必要である。

3 隨意契約の理由

(1) 積算業務の性格

- ①積算を行うにあたっては、県が定める「標準積算基準」に依ることを基本としているが、必要に応じては国や公的機関が定める「積算基準」を参考とすることや、見積を収集し新たに基準を作成しなければならないことがあるなど、当該時点における積算基準に関する知識と情報を熟知していることが求められる。
- ②積算業務は、経験や現場状況に基づく工法の選定なども含めた総合技術であり、特に、特殊な工事の積算については高度な技術力、ノウハウの蓄積が必要である。
- ③発注者業務を代替・補完する業務であり、中立性、正確性が求められる。

(2) 当該工事の特殊性

平成23年3月11日に発生した東日本太平洋沖地震災害により速やかな災害対応が必要となり、事務所内部で実施する予定であった積算業務の対応が困難となったことから、外部委託をする必要がある。

4 単独見積りの理由及びその相手先

一般財団法人ふくしま市町村支援機構は、長年にわたり、県の業務を補完・代替する公的機関として積算業務に携わっており、当該業務を処理する知識や経験、技術を備えると認める県内唯一の機関である。